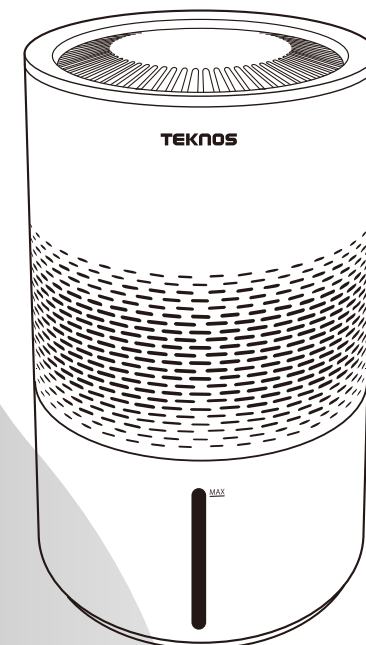


TEKNOS



気化式加湿器 3L ホワイト EL-F30 (家庭用)

取扱説明書・保証書

このたびは当社製品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。正しくご使用いただくために必ずこの説明書をお読みください。なお、お読みになられた後も大切に保管してください。

安全上のご注意	1～3
ご使用になる前に	4
知っておいていただきたいこと	4
各部の名称とはたらき	5
ご使用方法	6～9
使用に関するトピック	10
お手入れ	11～12
故障かな?と思ったら / 製品仕様	13
アフターサービス	14
保証書	裏表紙

愛情点検		長年ご使用の際も点検を！	
	このようなことは ありませんか？	●電源コード、電源プラグが異常に熱い ●電源コードに深いキズや変形がある ●焦げくさいにおいがする ●運転中に異常な音や振動がする ●製品本体に触れるとビリビリ電気を感ずる ●その他異常や故障がある	ご使用 中 止 発煙・発火のおそれがあります。電源プラグを抜いて、ご使用をやめください。

持込修理 本書は、保証期間内に本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。お買い上げの日から下記期間中故障が発生した場合は、本書をご提示のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

無料修理規定

- 取扱説明書に従った正常な使用状態で故障した場合は、無料修理いたします。
- 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、商品と本書をご提示のうえ、お買い上げ販売店に依頼してください。
- 保証期間中でも、次の場合には有料修理になります。
 - (イ) 使用上の誤りや、不当な修理・改造による故障及び損傷。
 - (ロ) お買い上げ後の取扱誤、落下及び輸送上の故障又は損傷。
 - (ハ) 火災・地震・水害・落雷・その他の天災地変、公害や異常電圧による故障及び損傷。
 - (ニ) 接続する他の機器の異常により生じる故障及び損傷。
- (ホ) 一般家庭用以外(例えば業務使用、車輛・船舶への搭載)に使用された場合の故障及び損傷。
 - (ヘ) 樹脂表面(フッ素樹脂加工も含む)及びメッキの磨耗や打痕による損傷。
 - (ト) 本書のご提示がない場合。
 - (チ) 本書のご購入年月日・お客様名・販売店名欄の記入または押印がない場合。
- 本書は、日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.
- 本書の再発行はいたしませんので、大切に保管してください。

※この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後等についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または取扱説明書に記載のお客様ご相談センターにお問い合わせください。

※保証期間経過後の修理や補修用性能部品の保有期間については、取扱説明書の「アフターサービスについて」をご覧ください。

★修理・部品購入等のお問い合わせは、ご購入の販売店、または、お近くのテクノス取扱店へご相談ください。

お客様ご相談センター

操作方法・接続方法・その他のお問い合わせ・アフターサービス

URL: <https://teknos.co.jp/support/>

TEL: 048-987-2161

〒343-0824 埼玉県越谷市流通団地 3-3-18

電話受付時間: 月～金曜日(11:00～12:00/13:00～15:00)
(祝日・年末年始・夏季休暇除く)



BE

(お買い上げの日から1年間、無料修理をいたします。)(付属品・部品は除く)			
品 番 EL-F30			
お 客 様	お名前	様	お買い上げ日 年 月 日
	ご住所 〒	取 扱 販 売 店	住所 〒
	☎ () -		☎ () -

SEIJU CO., LTD.

株式会社 千住

www.teknos.co.jp

安全上のご注意

ご使用になる前に「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使い下さい。以下の注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。



危険

死亡または重傷を負うことがあり
その切迫の度合いが高い危害の程
度を示しています。



警告

死亡または重傷を負うことが想定さ
れる危害の程度を示しています。



注意

損害を負うことが想定されるか、
物的損害の発生が想定される危害
損害の程度を示しています。

図記号の例



記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。

記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容(左図は電源プラグをコンセントから抜いて下さい)が描かれています。

警告

●修理技術者以外は、絶対に分解したり改造したりしないでください。

発火したり、異常動作で、ケガや火傷をする恐れがあります。

●濡れた手でコードの抜き差しをしないでください。

感電やケガの恐れがあります。

●お手入れの際は、必ず AC アダプターをコンセントから抜いてください。

感電やケガの恐れがあります。

●AC アダプターのコードを傷つけたり、破損したり加工したり無理に曲げたり、ひっぱったり、たばねたりしないでください。

重いものをコードの上に乗せたり、挟み込んだりすると AC アダプターのコードが破損し、火災・感電の原因になります。

●AC アダプターのコードやプラグが痛んだり、コンセントの差込みがゆるい時は使用しないでください。

差し込みが不完全だと、感電・ショート・発火による火災の原因になります。

●AC アダプターのプラグについたホコリなどは定期的に拭き取ってください。

AC アダプターとコンセントの間にホコリや金属・水分を付着させないでください。感電・ショートの原因になります。

●交流100V以外では使用しないでください。(日本国内専用)

異常過熱して火災の原因になります。

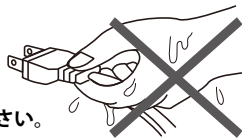
●幼児に AC アダプターをなめさせたり、本体を触らせないでください。

乳幼児が誤ってなめないように注意して下さい。感電・ショートの原因があります。

●スプレーをかけないでください。(殺虫剤・整髪料・潤滑油など)

●引火性のもの(灯油・ガソリン・シンナーなど)、可燃性のもののそばで使わないでください。

引火して火災の原因になります。



警告

●水回り、風呂場など湿気の多い場所では絶対に使用しない水につけたり、水をかけたりしないでください。

火災・感電の原因になります。

●お手入れには、絶対に塩素系・アルカリ性の洗剤を使用して行わないでください。

洗剤が残った場合、有毒ガスが発生する原因になります。

●異臭や、機器の異常を感じた時は、使用を直ちに中止してください。

使用を中止して弊社サービス部までご相談ください。

●吹出口、本体のすき間に針金などの金属を入れないでください。

感電・ショート・発火の原因になります。

注意

●業務など家庭用以外で使用しないでください。

本製品は家庭用として設計されています。業務など家庭用以外で使用すると、火災などの原因になります。

●加湿が直接あたる場所に家電製品、パソコン等の精密機器を置かないでください。

湿気によって故障や誤動作の原因になります。

●水タンクに水道水以外は入れないでください。

※水道水(飲料用)は、抗菌処理がされているので、カビや雑菌が繁殖しにくい。

入れてはいけません

アルカリイオン水、ミネラルウォーター、浄水器の水・井戸水・汚れた水
抗菌処理していないもの。40℃以上の湯・熱湯。化学薬品、芳香剤、
次亜塩素酸水、アロマオイルや市販のアロマウォーターなど。

●直射日光の当たるところや、暖房器具の近くなど高温になるところには置かないでください。
(石油・ガス・電気ストーブの近くや、電気カーペットの上など)

水漏れすることがあります。(これはタンク内の水・空気が暖められて起こる現象です)

●カーペットやふとんの上、傾斜があって不安定な場所では使用しないでください。

本体が転倒して水が漏れ、周辺の内装品に損害が出る原因になります。

●使用しない時は、AC アダプターをコンセントから抜く。AC アダプターを抜くときは必ず、AC アダプターの先端を持ち、コードを傷めないように抜いてください。

爆発や火災になる恐れがあります。

●移動時は底面をしっかりと持ち、水平に運び、傾けたり、ゆらしたりしないでください。

落下するとけがの原因、水がこぼれて床をぬらす原因になります。

●吹出口やすき間にピンや針金などの金属物や割りばしのような棒状のものを入れないでください。

感電や異常動作してけがの原因になります。また、ファンが高回転していますので、機械の損傷の原因になります。

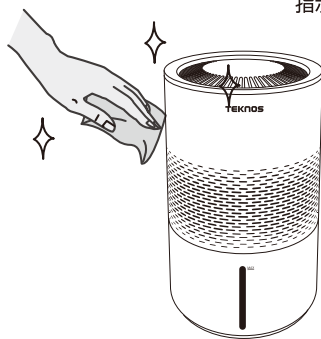
⚠ 注 意

- 衣類・カーテン・壁などの側で使用しない。壁や窓から必ず1m以上離して使用してください。
シミ・変色する原因になります。
- テレビやラジオ、ビデオ、コードレス電話、エアコンなどの機器から1m以上離してください。
テレビ画面のチラつきや、雑音が入る等の電波障害が起こる場合があります。
- お子様のオモチャ（玩具）として使わせない。また遊ばないよう監督してください。
本体を転倒させると水が漏れ、周辺の内装品に損害が出る恐れがあります。
- 長時間、加湿しすぎないように注意してください。
結露などで室内が多湿になったり、故障の原因になります。
- 本体を浸したり、丸洗いしない。
底部の電気部に水が入ると、ショートや故障の原因になります。
- 落とした本体や水タンクを使わないでください。
そのまま使うと破損箇所から水漏れして感電・異常動作や水がこぼれて家財などをぬらす原因になります。
- 仰向け、横倒し、逆さまにしないでください。
変形・故障・発火の原因になります。
- 持ち運び時や収納時に AC アダプターのコードを引っ張らないでください。
故障・発火・火災の原因になります。

いつも清潔に

タンクの水は毎日新しい水道水と入れ替え、
週1・2回はタンク内も清潔にお手入れを
行ってください。

お手入れを行わずに使用し続けると、汚れや水垢で
加湿量が低下したり、カビや雑菌が繁殖して悪臭が
することがあります。
また、まれにアレルギー体質の方などが過剰に反応
して健康を害する場合がありますので、お手入れを
欠かさないようにしてください。



ご使用になる前に

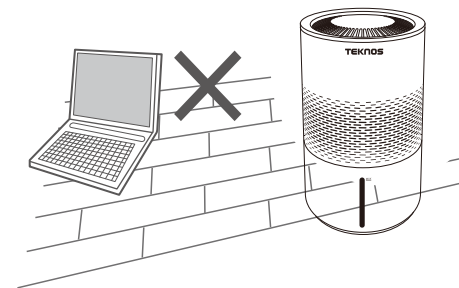
設置場所のご注意

下記の場所では使用しないでください。

注⚠意

- ・電気製品、パソコン等の精密機器の近く
- ・家具、壁、カーテン、天井の近く
- ・磁気の多いところ
- ・エアコンの風が当たる場所など

長時間同じ場所で使用すると、白い粉が付着したり
材質・塗料によっては変形・変色（シミ等）する場合
があります。



- 直射日光の当たるところや、暖房器具の近く（1m以内）など高温になるところには
置かないでください。（石油・ガス・電気ストーブの近くや、電気カーペットの上など）
水漏れすることがあります。（これはタンク内の水・空気が温められて起こる現象です）

知っておいていただきたいこと

気化式加湿器のしくみ

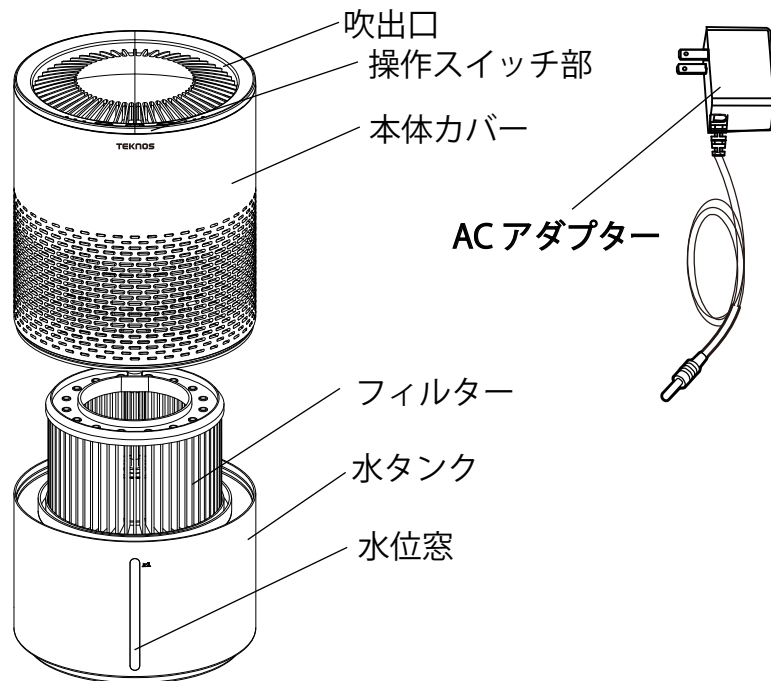
本製品は、ファンにより乾燥した空気を取り込み、湿ったフィルターに通すことで空気に
潤いを与えてお部屋に戻す自然気化式加湿器です。
ジメジメ感がなく、しかも本加湿器から出る加湿された空気中の水分は目に見えません。
水タンクの減り具合でお部屋が加湿されていることがわかります。

注⚠意

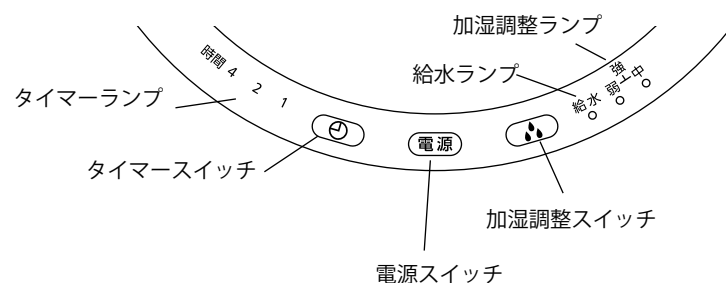
本製品の吹出口からの給水は出来ません。
上から入れますと、故障の原因になりますのでご注意ください。

各部の名称とはたらき

ご使用前に部品が、すべてそろっているか必ず確認して下さい。



操作スイッチ部



ご使用方法

1. 本体カバーをはずします。

本体カバーを両手で持ち上げてはずします。

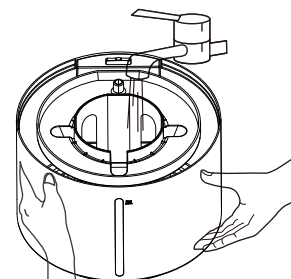
2. フィルターをはずします。

フィルターの上の樹脂の部分を両手で持ち上げてはずします。

注意

フィルターの側面は持たないでください。

3. 水タンクを両手で持ち 常温の水道水を入れます。



- 水タンクは、必ず両手で支えながら持つ。
- 水を入れたら漏れないことを確認してください。

注⚠意

★下記のものをタンク内に入れないでください。

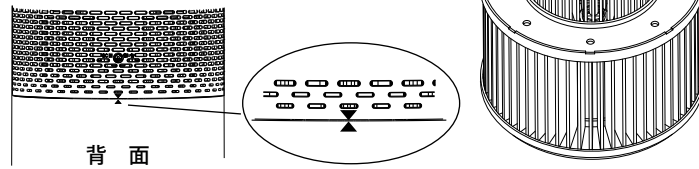
アルカリイオン水、ミネラルウォーター、浄水器の水・井戸水・汚れた水
抗菌処理していないもの。40℃以上の湯、熱湯。化学薬品、芳香剤、
次亜塩素酸水、アロマオイルや市販のアロマウォーターなど。

- 本体を移動の際は、水タンクの下を持って運んでください。
水タンクがはずれて、落ちてしまいます。

ご使用方法

4. 水タンクに、フィルターと本体カバーをセットしてください。

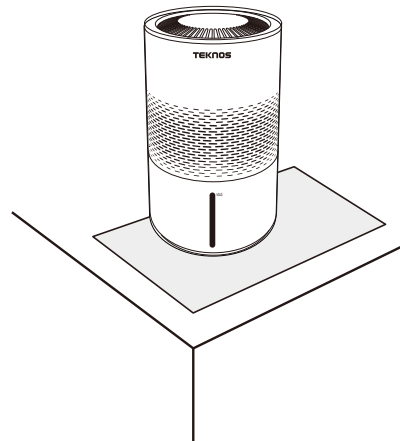
- ①水タンクにフィルターをセットするとき、
①Aが背面になるようにしてください。
- ②水タンクに本体カバーをセットするとき、
背面の印に合わせてください。



水タンクと本体の前後を確認して、
上から確実にセットします。
(傾いてないか、すき間がないか、確認してください)

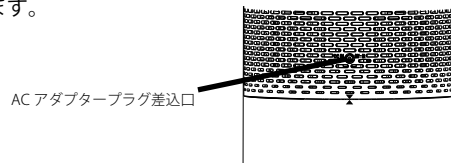
5. 平らで安定した場所に置きます。

加湿器の下に布や市販の水漏れ防止シートなどを敷いて使用して下さい。床がぬれる場合があります。
床から50cm以上離れた場所に置くことをおすすめします。



6. 本体の背面に AC アダプターのプラグを差し込み、AC アダプターをコンセントに差し込んでください。

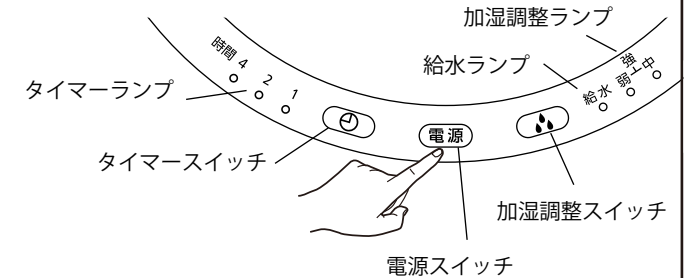
「ピッ」と音がします。



ご使用方法

7. 電源スイッチを押して、電源を入れます。

電源スイッチを押すと、「ピッ」と音がします。



8. 加湿調整スイッチで加湿量を調整します。

 を押すと、弱—中—強に調整できます。
スイッチを押すたびに、「ピッ」と音がします。

9. タイマースイッチで時間を設定できます。

 を押すと、1～7 時間に調整できます。
スイッチを押すたびに、「ピッ」と音がします。

10. 水タンクに水がなくなると、給水ランプが点灯します。給水をしてください。

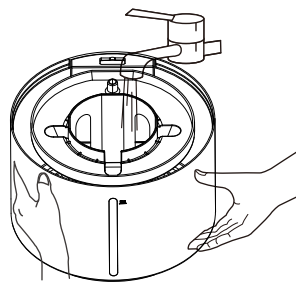
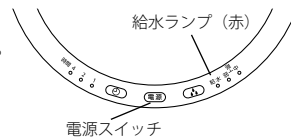
給水ランプが赤色に点灯します。

ご使用方法

タンクの水がなくなったら・・・

■空になって、自動で止まった（自動停止機能）

- 1 電源をいれたまま水タンクの水がなくなると、給水ランプが赤く点灯し、自動で運転が停止します。
- 2 電源スイッチを押して、電源を切ります。
- 3 続けて使用する際でも、本体に残った水を必ず捨ててください。
- 4 水タンクに新しい水道水を給水してください。
6ページの「ご使用方法」を参照してください。



注⚠意

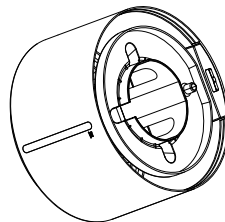
※水タンク内部に、鉱物が付着していないか確認して下さい。溜まっていたらお手入れを行ってください。

■しばらく使用しない時は・・・

しばらく使用しないときは、必ず水タンクに残った水を捨ててください。

- 清潔に保つため、週に1～2回はお手入れを行って下さい。（12ページを参照）
定期的にお手入れすることで、水タンクに鉱物成分が溜まるのを防ぐことができます。
水が入ったまま長時間放置すると雑菌の繁殖の可能性があります。

排水をする



注⚠意

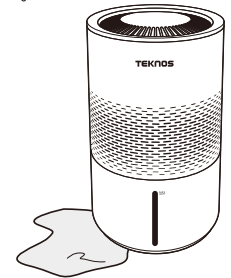
※本体・水タンク及びフィルターの清掃には、石鹸・合成洗剤・研磨剤などは使用しないで下さい。故障・破損の原因になります。

使用に関するトピック

ご使用の際、気になることがある場合は下記のトピックを参考にしてください。

水漏れについて

- 水タンクを床に落としたり、衝撃を与えたりすると、水タンク接合部に小さな亀裂が入り、水漏れを起こします。取扱いには十分注意してください。



水タンクの汚れ

本製品を使い続けていると、**水タンクに汚れや白い粉が溜まります。**
これは水に含まれるカルキやミネラル分、鉱物成分など結晶として現れるものです。
もともと水に含まれる成分であるため、人体に**影響はありません。**
加湿性能の低下、故障の原因になりますので、こまめにお手入れを行ってください。

白い粉について

水に含まれるカルキやミネラル分、鉱物成分などが結晶として現れるものがミストとともに床面や周囲に付着することがあります。ミストが直接当たる場所にものを置くのを避けて、付着した場合は、こまめに拭き取ってください。

残留水について

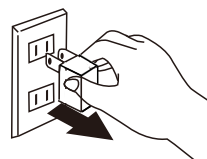
加湿に使用する水は、毎日新しい「水道水」と交換してください。
水タンクに残った水は毎日捨ててください。
変色や悪臭の原因になります。

お手入れ

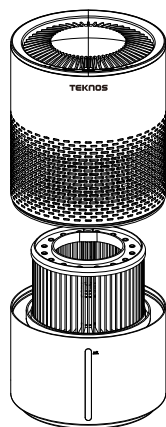
使用経過による、性能低下・悪臭・汚れ・細菌繁殖を防止する為にこまめにお手入れをして下さい。

1. 電源スイッチを切ります

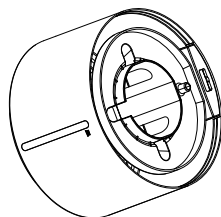
2. AC アダプターを抜きます。



3. 本体カバー・フィルターを外します



4. 水タンクに残った水を捨てます



お手入れ

- 本体の丸洗いはしないでください。本体内部に水が入り、故障の原因になります。
- 食器洗い乾燥機や食器乾燥器に入れて乾燥させないでください。
- 塩素系・アルカリ性の洗剤、クレンザー、漂白剤、金属たわし、化学ぞうきんなどは使用しないでください。
- お手入れ後は各部品を、必ず元通り正しい位置に取り付けてください。

本体の変質
変色の恐れ
あり



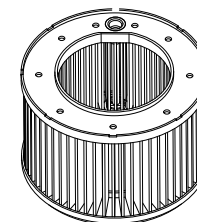
禁止

シンナー、ベンジン、アルコール、
アルカリ洗剤、みがき粉は使用しない。

長期間で使用にならないときは

1 本体・部品の乾燥

お手入れ後は、付着した水を乾いた布で拭き、
日陰(屋内)で自然乾燥してください。
但し、フィルターは布で拭かず自然乾燥を
してください。

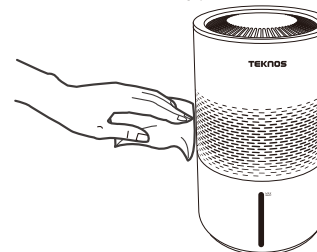


タンクのお手入れ

(週に1・2回を目安に行ってください)
タンクに水を入れ、十分にすすぎ洗いをします。
※水タンクに残った水は毎日捨ててください。

本体・部品のお手入れ

(2週間に1回を目安に行ってください)
柔らかいフキンなどで、から拭きしてください。



ガンコな汚れは・・・

中性洗剤を薄めたぬるま湯、または水を含んだ
タオルをよく絞って本体を吹き上げてください。

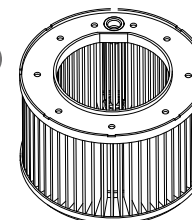
2 保管について

お買い上げ時のポリ袋などに入れ、直射日光
の当たらない、湿気の少ない場所に保管して
ください。

- よく乾燥させないまま収納しないで下さい。
カビの発生・悪臭の原因になります。
- 旅行や、数日間使用しない場合は、水タンク
本体内部・水槽などに残った水をすべて捨て
ておいてください。

フィルターのお手入れ

(2週間に1回を目安に行ってください)
水道水ですすぎ洗いをしてください。
フィルターは自然乾燥をしてください。



故障かな？と思ったら

使用方法を間違えたり誤ると、次のような症状が起こり、故障と思われることがあります。
お買い上げの販売店または、当社にご相談になる前に、下記の表でチェックしてください。

症 状	原 因	処 置・確 認
電源が入らない	電源コンセントに AC アダプターが差し込まれていない。	電源コンセントに AC アダプターを差し込んでください。
	本体と水タンク・部品がしっかりとセットされていない。	しっかりとセットしているか確かめる。 正しく取付ける。  6~7 ページを参照
	タンクの水がない	タンクの水がないと運転しません。 給水してください。
電源が入っているが加湿していない	本加湿器は、フィルターに含ませた水分を自然に気化させて加湿するものなので、目に見える蒸気や霧は出ません。	水タンクに水があるか確認してください。
自動で運転が停止する	給水ランプが点灯していませんか。	水タンクの水がなくなっていないませんか。
運転時ににおいがする	フィルターや水タンクに水アカが付着していませんか。	フィルターや水タンクのお手入れをおこなってください。

製品仕様

	EL-F30
本 体 サ イ ズ	約（幅）200×（奥行）200×（高さ）348 mm
本 体 重 量	約 1.9Kg
定 格 入 力 電 圧	DC12V 1A
消 費 電 力	約強：8W/ 弱：3W
加 湿 量	3 段切替（強：約 300mL/ 時 弱：約 180mL/ 時）
水 タ ン ク 容 量	3.0L
タ イ マ ー	1 ～ 7 時間
電 源 コ ー ド	約 1.8m
材 質	ABS
付 属 品	AC アダプター
適 用 床 面 積	（木造）4 ～ 6 畳、（鉄筋）6 ～ 8 畳 ※使用状況、環境により異なります。

※仕様は製品改良の為、予告なく変更する事があります。
※本取扱説明書に記載しているイラストはイメージです。
※実際の商品とは異なる場合がございますがご了承下さい。

アフターサービス

1.保証書

（この取扱説明書が保証書になります。）

保証書は必ず、「お買い上げ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みのうえ大切に保管してください。

※販売証明書及び購入レシートは保証書の代用と致します。

2.保証期間

お買い上げの日から1年間です。

保証期間中は保証規定にしたがって、無料修理いたします。但し、保証期間中でも有料になる場合がありますので、次の項目3.「保証規定」をよくお読みください。

保証期間が過ぎているときはご希望により有料で修理いたします。

3.保証規定

1.保証期間内（お買い上げより1年間）に、正常な使用状態において、万一故障した場合には無料で修理いたします。

2.修理はお買い上げの販売店に必ず製品本体と本保証書をご提示のうえ依頼ください。

3.ご贈答、ご転居の際は、事前にお買い上げの販売店、電気店にご相談ください。

4.次のような場合には保証期間中でも「有料修理」となります。

- ・火災、塩害、ガス害、地震、風水害、落雷等天災地変による故障や損傷。
- ・異常電圧、指定以外の使用電圧（電圧、周波数）などによる故障や損傷。
- ・お買い上げ後の取付場所の移設、落下および輸送上の故障や損傷。
- ・車両、船舶に搭載させた場合に生じる故障及び損傷。
- ・本書の指示がない場合。
- ・本書にお客様名、お買い上げ日、販売店名の記入がない場合。または字句を書き換えられた場合。

・一般家庭用以外にご使用され故障した場合。

（本製品は一般家庭用ですので、業務用でのご使用はしないでください）

5.本保証書は日本国内においてのみ有効です。

This guarantee is valid only with in japan.

6.本保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

年 月 日	サービス内容	点検印

この保証書は、本書に示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従って、この保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので保証期間経過後の修理などについてご不明な場合は、お買い上げの販売店、電気店、またはお客様ご相談センターへお問い合わせください。

4.加湿器の補修用性能部品の最低保有期間は製造打切後6年間です。

この期間は経済産業省の指導によるものです。

補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

5.アフターサービスについてわからないことは

上記の内容について詳細等のほか、製品に関するお問い合わせ、ご質問がございましたらお買い上げの販売店または、お客様ご相談センターにお問い合わせください。